



2022年 8月 25日発行 会報第1113号

## 今週のプログラム

(2022年8月25日 第1113回例会)

### 《ZOOM例会》

卓話：地区ロータリー財団委員会より

担当：地区ロータリー財団委員会

資金推進小委員会委員長

明石 晃様

## 次週のプログラム

(2022年9月1日 第1114回例会)

### 《ZOOM例会》

卓話：地区国際・社会奉仕委員会より

担当：地区国際・社会奉仕委員長

高木 大介様

## 第1112回例会 (2022年 8月 18日) の記録

### 「会長の時間」

山田 克子 会長

先週は休会でした。皆さんはお盆をどのように過ごされたでしょうか。

日本各地のお盆には土地や宗派により様々な供養の仕方がありご先祖様の迎え方、送り方にも違いがあります。またお盆におこなわれるお祭りにも日本各地で違いがあるようです。

現米山奨学生、前米山奨学生の方々のそれぞれの母国には日本のお盆のような先祖供養やお祭りがあるのかを調べてみました。海外は肅々と、というよりは明るく楽しく先祖を迎えるフェスティバルが多いようです。グエンさんのベトナムではブーラン祭が行われ、帰る家のない魂の供養と家のある魂の供養もします。また親孝行する日とも言われ、親に感謝を伝える日にもなっているようです。

アクサさんの母国インドネシアではカルンガン祭として5月に供養祭が行われ、仕事を休んで家族が集まり供養をしながら皆で食事をし、寺院も華やかな彩りで飾り付けられています。エリカさんの母国マレーシアではゴーストマンズフェスティバルが8月中頃から9月初めまでであり、カラフルなお線香や食べ物をお腹をすかせた先祖に捧げ、オペラなどのショーもあるそうです。

少し皆さんにほっこりした気持ちになって頂きたいのでアクサさん、エリカさんの近況をお知らせします。就職したばかりのアクサさんは介護施設への人材紹介をする営業部配属の為、日本各地の介護施設に毎日営業の電話をしているそうです。苦戦しているようですが頑張っています。エリカさんは8月13日からお祖母様と一緒にマレーシアに帰国しています。9月3日に日本に戻ってくるそうです。帰国するまでは期末テストやアルバイトにと忙しく、やっと待ちに待った久しぶりのマレーシアは気温が日本より涼しいそうです。再会した愛犬や愛猫の写真と共に日本から持っていったお土産の皿うどんや梅干しの写真などもLINEに送信してくれました。コロナが落ち着いたら千里メイプルの皆さんにもお会いしたいと言ってくれています。

さてコロナですが、最近私の友人がコロナに感染しました。「ただの風邪じゃない、こんなにしんどくて苦しいのは経験がない」と言っています。with コロナとも言われる最近ですが、友を亡くすかもしれないと感じた身近な人の感染は、やはり恐ろしく油断ならないウイルスだと思いました。

本日はクラブ奉仕委員会と社会奉仕委員会のフォーラムです。藤田委員長、松田委員長、どうぞよろしくお願ひ致します。

<本日のビジター> なし

<出席報告>

会員数（内免除会員 1 名） 19 名  
本日の会員数 11 名  
（内出席免除会員 1 名）  
（内名誉会員 0 名）  
本日の ZOOM 出席率 57.89%

<ロータリーソング>

全会員

夏の思い出  
夏が来れば思い出す  
はるかかな尾瀬 遠い空  
霧の中に 浮かびくる  
やさしい影 野の小径  
水芭蕉の花が咲いている  
夢見て咲いている  
水のはどり  
石楠花しかくをげいろ色にたそがれる  
はるかかな尾瀬 遠い空

<幹事報告>

山本 友亮 幹事

1. 青少年交換プログラムのお知らせが届きました。

■ 2023～2024 年度派遣学生募集のお知らせ

■ ホストファミリーバンク登録へのお願い

詳細はクラブ事務局までお問合せ下さい。

2. 本日も例会終了後、次回例会開催方法について審議致しますので  
理事・役員の皆様は、お残り下さい。

<8月18日臨時理事会議事録>

山本 友亮 幹事

① 8月25日例会もコロナ状況を考慮して引き続き ZOOM 例会と致します。

例会プログラムでは地区ロータリー財団委員会に卓話をお願いしておりますが  
ZOOM でもお話しいただけるか、早急に確認を取る事といたします。



◆◆◆◆◆フォーラム◆◆◆◆◆

**【クラブ奉仕委員会】**

藤田 芳浩 委員長

クラブ奉仕委員会の活動は、円滑で有意義な例会運営と親睦活動を中心に、会員増強と広報活動になります。現在、コロナの感染が収束せずリアル例会は開催できていません。会員皆様のコロナ感染に関する現状報告及びご意見をいただきます様お願い致します。

- ① 現状の感染状況について、各会員の周辺及び業務の影響等ご報告願います。
- ② 今後 収束と判断する目安となる指標があればお考えをお願いします。
- ③ リアル例会開催についてのご意見をお願いします。

**柳原会員**

私の周りでもコロナは流行っていますが、帯状疱疹も流行っています。  
コロナはもう、何人感染したかは言わない方が良いと思います。  
税務調査がこれから4件入っていますので、しばらくロータリーを休みます。

**木下会員**

私の周囲も感染者が多いです。医療保険に入っている場合は自宅療養であっても、陽性判定が出て医師の診断書を保険会社に提出すれば自宅療養期間10日分の保険金が給付されます。  
8月5日・6日にMDRTの研修会が懇親会付きで開催され、会食があり、お酒も出たのですが、黙食と徹底した感染対策で70名の参加者に陽性者・感染者が出ませんでした。  
これに比べますと、ロータリーの例会は人数も少ない上に、お酒も出ず、短時間の会食ですので黙食を徹底すれば例会再開OKだと思います。

**村田会員**

病院では急患は受け入れますが、白内障などの手術は現在、先送りになっています。  
医療機関は大変です。医療従事者が陽性になったら休診にしなければならないので患者さんが困られます。私は患者さんとの接触がありますので、気を付けないといけません。  
今の状況では、例会で食事はできません。

**高尾会員**

会社の社員がお盆休みの間に2人感染しました。まだリアル例会は難しいのでZOOMでやらないといけないかと思います。前回、黒川先生から感染症専門医の見解では8月22日頃がピークアウトかも知れないというお話がありまして、希望的に願っていましたが、どうもそうは行かないようです。

**松田会員**

非常に消極的な意見になりますが、そんなに慌ててリアル例会をしなくても良いのではないかと思います。やはり年齢も行ってますから、怖いです。怖い思いをして早急に会う必要はないと思います。具体的な行動はできなくても、こうやって1週間に1回ZOOMで皆さんと会うのは結構楽しいです。

### 山本 雅之会員

私自身が感染して大変な思いをしました。会社も毎週 1 人、2 人と感染者が出ています。家族が感染したので、濃厚接触者になったために出勤できない人もいます。

9 月に社員旅行で沖縄に行く予定でしたが延期しました。さすがにこの状況下に 100 人で沖縄に行くことはできません。政府は行動制限をかけなくなりましたので、個人で判断しなくては いけません。人数が多いこと、高齢者が多いことなどケースバイケースで判断が必要になります。

### 水島会員

会社でも感染者が出ています。感染度合いを強・中・弱でいうと決して弱ではありません。これからは、感染者数の発表もしなくなると聞かされています。データに頼って決めることができなくなりますので、例会を再開する判断の基準が無くなると難しいです。

### 水本会員

私も今月初めに感染して 9 日まで自粛していました。社員は 8 名中 5 名陽性になりました。症状は個人差があるようで、私は症状が軽く風邪の延長で咳が出る程度で発熱はありませんでした。あまり感染者の数字を気にしすぎると、今年一杯例会を再開できないのではないかと思います。皆様の考えをまとめていくことが大事かと思います。

### 山本 友亮幹事

老人ホームでは入所者 17 名中 14 名が陽性になり、職員が 12 名中 8 名陽性になり、大変でした。皆さん症状は軽かったのですが、感染力の強さがすごいので警戒しています。第 7 波までは政府はまだ発表してくれると思いますので、ピークアウトを見届けてからの例会再開で良いかと思います。

### 山田会長

友人が 4 日前に感染しました。繁忙期で会えなかったので私は濃厚接触者になりませんでした。本当は皆さんとお会いしたいので、8 月の末までは…という思いはありましたが、今はリモートで皆さんとコミュニケーションを取るのもいいのではないかと、コロナに負けず臨機応変に社会状況を見極めながら判断し、仕事に重きを置きながらリモート例会を楽しむという方法を考えています。なかなか ZOOM 例会に出られない方には、お声掛けをよろしくお願い致します。

\* ご報告及び貴重なご意見 皆様有難うございます。今後の例会運営の参考とさせていただきます。



- 1 これまでの一般社団法人放課後 Kids への支援
  - (1) 2020年 水島社会奉仕委員長の下で始まった。  
ちょうどコロナ禍が始まったところであり、開催日がクラブ例会と同時間  
コロナ禍や台風で見学に行くのも困難を極めた。  
クラブメンバーが活動を共にして協力することはできなかったが、支援金を負担（15万円）
  - (2) 昨年（2021）、水本社会奉仕委員長の下でも同様の支援活動。今年で3年目

## 2 活動の概要

- (1) 基本コンセプト
  - ①居場所作り      ②食の支援      ③学習機会の提供
- (2) 活動内容
  - ①子ども食堂  
子ども食堂開設 弁当の配布  
枚方市立牧野生涯学習市民センター 牧野北分館  
月1回 毎月第3木曜日 17:30~19:00  
中学生まで無料 高校生以上300円
  - ②フリースペースの提供  
自由に利用できる空間の提供、ワークショップ実施  
エレガントビジネス江坂（3F302号室）  
月1回 毎月第2土曜日 12時から16時 参加料 無料

- (2) 昨年度の活動内容  
2021/5 から 2022/4 までの間、5月、6月、8月、9月の4ヶ月はコロナのため活動休止  
それ以外は、吹田と牧野の両活動を継続実施している。

## 3 今後の課題

- (1)場所の確保  
吹田市での活動拠点を模索中
- (2)人材の確保  
活動内容の告知のみならずボランティア確保の告知の必要
- (3)経費の確保  
枚方市、NPO 法人全国子供食堂支援センターや当クラブらからの支援あり

## 4 最後に（放課後 Kids の活動報告書から）

コロナ禍において開催の継続が危ぶまれることもあった。容器や食事内容により費用もかさみ、運営も苦しい中、皆で協力し、何とか開催できる方法を模索してきた。  
「孤食」の機会が多い子供たちの今感じていることや些細な出来事等を安心して話せるコミュニケーションの場を提供し、子供の健全な育成に貢献したい。

### \*\*\*見学の予定\*\*\*

2022年9月15日（木）←当クラブ例会休会日

青少年委員長 木下会員と枚方の会場を訪問し、活動の現場を見学に行く予定です。

